

クリンテートシリーズ「調光ライト」の効果確認試験

JA新おたる

工藤 勇太



対象



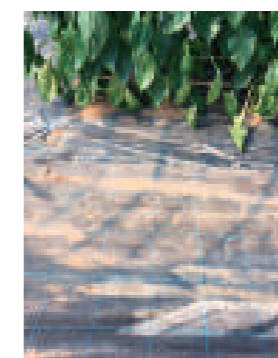
気温30度



曇った様子



慣行



影



影②

試験目的

クリンテートシリーズ「調光ライト」の効果確認試験

試験作物 及び品種

パプリカ

試験資材 及び数量(規格)

調光ライト(0.1mm×840cm×54m) 1枚

慣行資材

クリンテートFX

栽培方法

播種日

4月頭

収穫日

10月末日

資材使用期間

4月10日～11月1日

試験区面積

45㎡

試験結果

- (1)作業性について(慣行品との比較)
特に問題なく使用出来た。
- (2)作物の生育状況または、収穫への影響
今年あまり日照はなかったものの、日焼け果がなくなり歩留りがよかった。
- (3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について
【優位点】: 急な温度上昇によって起こる日焼けが防止できること。
【問題点】: 相当暑くならないと変化がわかりづらい。
- (4)資材の強度・耐久性・崩壊性について
問題なし。
- (5)保温効果について
収穫量は慣行品と比べて変わらなかったため、保温効果は変わらないと思う。

モニター感想

日焼け果があると歩留りが下がってしまうが、この資材を使うことによって日焼け果がなくなった。(ただし日焼け果が今年は少ない年であった)
通常は葉で影を作る方法をとっているが、ハウスの棟数が増えると管理が難しくなる。
収穫量も変わらないため、安価な資材であれば順次導入していきたいと思う。

JA担当者の感想(赤井川事業所 花山係長)

花やパプリカに対しては大変有効な資材と感じた。しかし、いまだ高額な資材であると感じているため、価格に対してメリットがどの程度あるのか検討する必要があると思う。

今後の使用について

継続して使用したい。

1 高温対策

2 害虫忌避効果

3 調光フィルム

4 クリントップ

5 クリントート

6 マルチ

7 不織布

8 育苗資材

9 略農資材

10 その他